

令和7年度 中野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

ケアプラザ担当圏域(本郷第三地区)には昭和30~40年代頃に傾斜地へ宅地開発された戸建て住宅が多く、高齢化が進んでいます。一方で、幹線道路沿いや駅徒歩圏のエリアには、マンション開発が進み子育て世代が多く居住しています。ケアプラザの近くには、市民が交流する場として親しまれている本郷ふじやま公園があり、また地区の中央を流れるいたち川の支流では、夏になると螢が見られるなど、豊かな自然環境が広がっています。

各自治会町内会では、季節行事などが多く催され、住民同士の顔の見える関係づくりを意識した取り組みが活発です。また、防災意識が高い地域が多く、要援護者支援体制の整備や安否確認訓練も積極的に行われています。地域の各種活動団体は、福祉保健計画の推進を通じて横のつながりを強めており、連携したイベントや研修会なども開催しています。しかし、自治会町内会の役員を含め、次世代の地域の担い手不足は顕著になっています。

担当圏域の高齢化率は、栄区の平均とほぼ同程度で推移していますが、担当圏域には高齢化率50%を超える単一自治会もあります。生活道路に坂道が多いため移動が困難なことや、消費者被害・権利擁護に関する問題、認知症や孤立といった課題が深刻化しており、一人暮らしや高齢者のみの世帯の増加が地域に大きな影響を及ぼしています。

ケアプラザとしては地区別福祉保健計画の取り組みの中で、地域住民や関係者はもとより、区役所や区社会福祉協議会とも連携し、地域の課題や実情を把握・共有することを重視しています。また地域の会議や行事、日常のやりとりを通じて培われた各関係団体や活動者とのネットワークを活かし、地域課題をテーマとした自主事業を展開するとともに、運営側としての参加や共催事業の開催を呼びかけ、地域全体での取り組みを進めていきます。住民が課題解決のプロセスに主体的にかかわる協働の場を意図的に設けることで、「我が事・我が町」の意識を醸成し、自主性を育みながら地域力の向上につなげていきたいと考えています。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども達の安心できる居場所の取り組みを軌道に乗せる。 ・安定した居場所の運営を行っていくために、地域のボランティアスタッフ皆で意見を出し合いながら、より良い活動を目指していく。様々な特性の子ども達への関わり方や学習指導面など、運営側のスキルアップを図るような勉強会や意見交換会などの提案も積極的に行う。自主化した居場所の運営がスムーズに進むよう、ケアプラザとしても
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	複合的な課題を持つ世帯、特に8050世帯への即効的な解決方法は見いだせないが、目を離さずに見守っていく必要がある。そのため必要に応じて区・高齢者支援担当だけでなく、生活支援センターや自立生活アシスタントなどと定期的な情報共有やカンファレンスを実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現役世代の地域への関心とつながりを作るための取組を実施する。 ・多くの世代が興味のある“防災”を切り口に、地域交流部門との共催でクロスロードゲームの展開を検討する。その中で、地域にある多様性に触れ、日頃からの交流や支えあうことの大切さへの理解につなげる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	R6年度より取り組んでいるチームオレンジは現在3チームに分かれている。それぞれが住民を巻き込みながら展開し、いすれは重なり合うことを目指す。また、畠づくり事業も地域にある多様性を享受する場となるよう、参加者に向けて認知症サポーター養成講座等を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

□ 区からのコメント

令和7年度中野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	相談者に対して、アセスメントで把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者について利用者本位で選択できるよう、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めます。また施設利用に関しては公正に抽選を行い公平性を担保した取り組みを行います。	個人情報保護については、横浜市の条例を遵守し全職員に研修を行い、職員一人ひとりが高い意識を持って個人情報の取り扱いに努めます。個人情報を扱う際にはダブルチェック等の基本的ルールを徹底する他、ヒヤリハット事例が起きた場合は会議等で共有し、事故防止に取り組みます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	利用者が可能な限り住み慣れた地域に於いて安心して暮らし続ける事ができるよう、適切な保健医療、及び福祉サービス、インフォーマルサービスが総合的かつ効率的に提供されるように支援します。また公共施設の事業所として地域に根ざした支援を実践し、地域の皆様から信頼され、必要とされる事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者 看護師 1名 (常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 4名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	生活とりハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40～16:40 【定員】 42名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ●食費負担 850円【1回】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名(介護職員兼務) ● 介護職員 19名 ● 看護職員5名 (機能訓練指導員兼務) ● 機能訓練指導員 5名(看護師兼務) ※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,321,218	0	20,321,218	0	20,321,218	横浜市より
内 受領額	20,321,218		20,321,218		20,321,218	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	50,000		50,000		50,000	
雑入	130,000	0	130,000	0	130,000	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	130,000		130,000		130,000	
訳 その他	0		0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	24,088,718	0	24,088,718	0	24,088,718	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,191,736	0	14,191,736	0	14,191,736	法人本部経費が含まれていません。
内 本俸	9,500,000		9,500,000		9,500,000	
社会保険料	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
手当計	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
内 健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金	250,000		250,000		250,000	
退職給付引当金繰入額	250,000		250,000		250,000	
その他	181,736		181,736		181,736	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	法人本部経費が含まれていません。
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	300,000		300,000		300,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	78,400	0	78,400	0	78,400	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400		8,400	
訳 その他	70,000		70,000		70,000	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
訳 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	800,000		800,000		800,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
訳 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	300,000	0	300,000	0	300,000	法人本部経費が含まれていません。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000		300,000	
訳 その他	0		0		0	
管理費	7,442,982	0	7,442,982	0	7,442,982	法人本部経費が含まれていません。
内 光熱水費	3,500,000		3,500,000		3,500,000	
内 清掃費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
内 機械警備費	150,000		150,000		150,000	
内 設備保全費	2,392,982	0	2,392,982	0	2,392,982	
内 空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
内 消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
訳 害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,842,982		1,842,982		1,842,982	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算: 指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	23,908,718	0	23,908,718	0	23,908,718	
差引	180,000	0	180,000	0	180,000	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	0	50,000	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	0	△ 250,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	130,000	0	130,000	0	130,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	121,600	0	121,600	0	121,600	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）**<包括等>**

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,901,731	0	31,901,731	0	31,901,731	横浜市より
内 受領額	31,901,731		31,901,731		31,901,731	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,147,137	0	6,147,137	0	6,147,137	横浜市より
内 受領額	6,147,137		6,147,137		6,147,137	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
訳 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	38,402,868	0	38,402,868	0	38,402,868	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,185,868	0	34,185,868	0	34,185,868	法人本部経費が含まれていません。
内 本俸	19,000,000		19,000,000		19,000,000	
訳 社会保険料	4,500,000		4,500,000		4,500,000	
内 手当計	9,000,000		9,000,000		9,000,000	
訳 健康診断費	40,000		40,000		40,000	
内 勤労者福祉共済掛金	530,000		530,000		530,000	
訳 退職給付引当金繰入額	520,000		520,000		520,000	
その他	595,868		595,868		595,868	
事務費	1,002,000	0	1,002,000	0	1,002,000	法人本部経費が含まれていません。
内 旅費	15,000		15,000		15,000	
訳 消耗品費	200,000		200,000		200,000	
内 会議賄い費	0		0		0	
訳 印刷製本費	0		0		0	
内 通信費	230,000		230,000		230,000	
訳 使用料及び賃借料	4,000	0	4,000	0	4,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
訳 その他	4,000		4,000		4,000	
内 備品購入費	0		0		0	
訳 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	70,000		70,000		70,000	
訳 職員等研修費	100,000		100,000		100,000	
内 振込手数料	5,000		5,000		5,000	
内 リース料	350,000		350,000		350,000	
内 手数料	10,000		10,000		10,000	
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
訳 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	法人本部経費が含まれていません。
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000		200,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	1,605,000	0	1,605,000	0	1,605,000	法人本部経費が含まれていません。
内 光熱水費	1,004,686		1,004,686		1,004,686	
内 清掃費	367,983		367,983		367,983	
内 機械警備費	37,427		37,427		37,427	
内 設備保全費	194,904	0	194,904	0	194,904	
内 空調衛生設備保守	10,000		10,000		10,000	
内 消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 電気設備保守	35,000		35,000		35,000	
訳 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	119,904		119,904		119,904	
内 共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれていません。
支出合計	38,402,868	0	38,402,868	0	38,402,868	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	854,000	0	854,000	0	854,000
自主事業 収支	△ 854,000	0	△ 854,000	0	△ 854,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:中野地域ケアプラザ

令和7年4月1日～ 令和8年3月31日
(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,600		6,600	7,000		7,000	30,000		30,000	95,000		95,000	9,000		9,000
	その他	450	0	450	0	0	0	290	0	290	1,000	0	1,000	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0			0	290		290			0	0		0
				0			0	0		0			0	0		0
				0			0	0		0			0	0		0
				0			0	0		0			0	0		0
				0			0	0		0			0	0		0
	その他	450		450			0	0		0	1,000		1,000	0		0
	収入合計(A)	7,050	0	7,050	7,000	0	7,000	30,290	0	30,290	96,000	0	96,000	9,000	0	9,000
	人件費	0		0			0	21,150		21,150	82,000		82,000	0		0
支出	事務費	0		0			0	3,700		3,700	12,500		12,500	0		0
	事業費	0		0			0			0	17,000		17,000	0		0
	管理費	0		0			0			0			0	0		0
	その他	6,400	0	6,400	6,200	0	6,200	780	0	780	810	0	810	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0			0			0			0	0		0
	消費税	0		0			0			0			0	0		0
	介護予防プラン委託料	6,400		6,400	6,200		6,200			0			0	0		0
				0			0			0			0	0		0
				0			0			0			0	0		0
	その他			0			0	780		780	810		810	0		0
	支出合計(B)	6,400	0	6,400	6,200	0	6,200	25,630	0	25,630	112,310	0	112,310	0	0	0
収支 (A) - (B)		650	0	650	800	0	800	4,660	0	4,660	-16,310	0	-16,310	9,000	0	9,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

中野地域ケアプラザ

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業		1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児	
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者	
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)				7 : その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者 (複数選択可)	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ7館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている	1:高齢者		・栄区在住者対象 ・会場:中野地域ケアプラザ ・回数:各ケアプラザで年1回	0	0	0	0
2	ふれあいの会	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心に行なっている。ボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能。包括の介護予防の啓発・導入もねらう	1:高齢者		・栄区在住者対象 ・会場:中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数:概ね12回(毎月1回程度開催)	0	0	0	0
3	おたすけボラ・中野	H25年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動。運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成・支えあう地域づくり	5:地域		・中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部が中心) ・運営会議の回数:年6回(4・6・8・10・12・2月)	0	0	0	0
4	子どもの居場所プロジェクト	R3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・地域に子ども達の安心できる安全な居場所を増やすための取り組みの定例会議	4:子ども・青少年		・栄区内の中野ケアプラザ周辺(本郷第三地区中心)在住の大人と近隣の中・高・大学生 ・会場:中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数:(概ね毎月1回)	0	0	0	0
5	貸館利用団体合同連絡会	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供	5:地域		ケアプラザに登録している団体を対象に情報交換などを行える場を設定。貸館の利用方法の確認や合同掃除、いざという時の避難経路の周知の機会とする。	0	0	0	0
6	小さなアーティスト展	R3年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がいのある子ども達の表現の場・交流の場の提供 ・共催:栄区7ケアプラザ、区社協、リリス協力:さかえdeつながるアート協賛:あしながふれあいプロジェクト	2:障害児・者		内容:絵画・作品展 対象:栄区内特別支援学校・個別支援学級に通う者・中学生と栄区内障がい施設利用者 日程:12月頃 会場:リリス	0	0	0	0

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
7	スマホ相談会	R6年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	スマホ(LINE)をすでにお使いの、主に高齢者の相談に大学生ボランティアが対応する。ICTのスキルアップだけでなく、異世代交流も目的のひとつとしている。	1:高齢者		内容:スマホ(LINE)使い方の相談 対象:主に高齢者 日程:9～10月	0	0	0	0
8	なかのカフェ(認知症介護者のつどい)	H25年度～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護の悩みを話し合うことで介護者の孤立感や身体的・精神的負担の軽減をする。また地域に認知症普及啓発を行う。	5:地域		認知症の人と家族の会世話を助言者とした座談会形式で行う。年5回開催。	0	0	0	0
9	権利擁護講座	H23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護に対する普及・啓発を目的とし、権利、財産等を擁護し、安心して地域で生活を送るために、どのような準備や知識が必要か、地域住民・高齢者本人が意識できるように情報提供、講座等を行う。	5:地域		対象:主に区内在住、中高齢者 会場:中野ケアプラザ 回数:年間3回	0	0	0	0
10	ハマトレでロコモ予防	H25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として開催	1:高齢者		内容:ハマトレを主体とした運動の指導 対象:主に高齢者 日程:5月30日 会場:中野ケアプラザ	0	0	0	0
11	自分の身体をしろう	H26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として開催 本郷第3保健活動推進委員と共に、体組成や血管年齢を測定	1:高齢者		内容:体組成や血管年齢を測定 対象:主に高齢者 日程:7月22日 会場:中野ケアプラザ	0	0	0	0
12	青春ソングでフレイル予防	H27年度	3:地域包括支援センター運営事業	2:優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として開催	2:高齢者		内容:音楽療法士によるフレイル予防 対象:主に高齢者 日程:7月7日、29日計2回 会場:中野ケアプラザ	0	0	0	0
13	担当薬局との懇談会	R4年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区薬剤師連絡会では、ケアプラザ事に担当薬局が決められているため、前年度に引き続き担当薬局との情報共有の時間を作る。	7:その他		対象:担当薬局5か所 会場:中野ケアプラザまたはオンライン 回数:年間3回 内容:昨年度に引き続き情報共有を実施	0	0	0	0